



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長：村上智貴
幹事：伊藤秀海

国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
第2720地区ガバナー
堀川 貴史
大分第4Gガバナー補佐
藤田 千克由



IMAGINE
ROTARY

地区スローガン
ロータリーはつながりで溢れている
～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン「ロータリーを日常に」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

2022-2023 第33回例会 3月8日 No.1513

水と衛生月間

◆ 本日のプログラム

12:30 点 鐘

ロータリーソング「まわせ歯車」

ゲスト・ビジターの紹介 村上 智貴 会長

会長の時間 村上 智貴 会長

出席報告及び幹事報告 伊藤 秀海 幹事

ロータリー情報 R情報担当委員

委員会報告 各 委 員 会

スマイルボックス 親 睦 担 当

13:00 山本 真一会員の卓話

「令和5年4月以降の労働法・社会保険関係
改正について」

◆ 今週のお祝い

- 結婚記念日 高木昭信会員 3月10日(28年)
岩田和久会員 3月11日(23年)

◆ 幹事報告

- 4/15熊本入吉で開催されます地区大会の申込書を本日回覧しておりますので、ご自分のお申込み内容に間違いがないかご確認お願い致します。
- 4/9(日)に祝祭の広場で開催する地区補助金プロジェクト『アニマルミーティング』の出欠確認を回覧してます。時間は8:30～17:00の予定でイベント自体は9:30～15:00です。
- 3月のロータリーレートは1ドル=136円です。

◆ ゲスト・ビジターの紹介(3月1日)

- ゲスト ユンイエジンさん(米山奨学生)

◆ 今後の例会予定

- 3月15日(水) ゲスト卓話 黒木弘美 様
(RAL ㈱コナツツワールド営業部部长)
- 3月22日(水) 国際奉仕部門出前セミナー
- 3月29日(水) 地区補助金活動最終準備①
- 4月 5日(水) 地区補助金活動最終準備②

● 職業奉仕スピーチ

(3/8)岩尾 (3/15)首藤 (3/22)佐藤(憲)

会長の時間(3月1日)

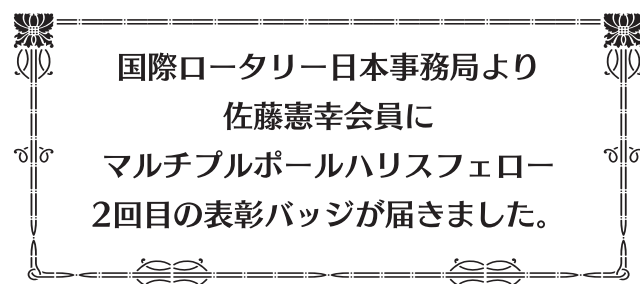
会長 村上 智貴

今月は水と衛生の月間です。水道水が飲める国が少ないと言うのはご存知だと思いますけれども今15カ国だそうです。ニュージーランド・アイスランドといった島国と、フィンランド・ドイツ・オーストリア・スロベニア・アイルランドといったヨーロッパ。南アフリカ共和国とその周辺のナミビア・レソト・モザンビーク。インフラ整備が行き届いているアラブ首長国連邦です。

日本の水道水は飲料水としては安全ですが、眼科では少し危険な面があります。アカントアメーバというものがいて、塩素で細菌を殺菌できても残っています。ソフトコンタクトレンズに入り込み、激痛と著しい視力低下を生じて、治療に一月ほどの入院が必要になり、視力回復には角膜移植が必要になることが多いです。全員必ず感染するわけではありませんが、日本の水は安全と思っているからにほかなりません。

設置時に安全とされていても経年変化で水質が変わることもあり、水道管に鉛が使われていたものでその影響も無視できません。インフラの問題で、スウェーデンとオーストラリアは首都周辺のみが水道水が飲める地域となっています。

他にも多くの水質に安全基準が設けられているのですが、日本では昨年の4月から改変されています。いろいろ厳しくする中、珍しくホスチアゼートという農薬の基準濃度だけ0.003mg/Lから0.005mg/Lへと1.5倍以上緩和されています。果物の殺虫剤で有機リン系ですので、大量に摂取すると縮腫したりする中毒症状が考えられます。1年間の試験で安全性を確認したということですが、長期的な影響が出てこないか、大分市はどうしているのか気になるところです。水道民営化とつながっているのではないかと心配している人もいて、基準緩和で低品質にならないか注視していきたいです。水質だけはグローバル化しないことを願っています。



国際ロータリー日本事務局より

佐藤憲幸会員に

マルチプルポールハリスフェロー

2回目の表彰バッジが届きました。

出席報告	3月1日				2月22日			
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	会員総数	出席率	補填数	修正出席率
	34名	24	72.73%	1名	34名	78.79%	0名	78.79%

編集担当	3月 園田 哲史
	4月 工藤 隆
	5月 佐藤 憲幸

第10回理事会議事録(2023年3月1日)

1. 今後のプログラム

- 3/ 1 眞上会員の卓話 ※奨学生の日行会を例会内で実施
- 3/ 8 山本会員の卓話
- 3/15 外部卓話
RALさんの卓話「ペットの食とケアについて」
- 3/22 出前セミナー「国際奉仕部門」
- 3/29 地区補助金プロジェクト
「アニマルミーティング」事前準備
- 4/ 5 地区補助金プロジェクト
「アニマルミーティング」最終準備(前回の続き)
- 4/ 9 地区補助金プロジェクト「アニマルミーティング」
- 4/12 例会取り止め(4/9の振り替え)
- 4/19 創立33周年記念例会
- 4/26 外部卓話
大分大学理工学部助教 姫野由香さんの卓話

2. 創立33周年記念例会について

- 日時: 4/19 18:30~20:30
- 会場: オアシスタワーホテル21階(会場が使用できる場合)
- 内容: 例年通り
- 招待: 名誉会員、湯布院RC(全会員)、甲斐特別代表

3. 定款と細則について

- 4月の理事会にて内容を審議(理事会当日までに、変更点を明記し理事に事前共有する)。その後、全会員へ配布し承認を得る。

4. その他(共有事項)

- (1) 新入会員オリエンテーションについて
3/8例会終了後に実施。出席は村上会長、芳崎会員、寺崎会員。対象は今年度入会者(可能であれば、園田会員、河野会員も出席)
- (2) アニマルミーティングについて
3/6(月) 19:00~ 村上眼科、3/15例会終了後に打ち合わせ予定。
- (3) 湯布院RC合同花見について
3/14(火) 湯布院RCの例会へ出席予定。

ロータリーの友3月号の紹介 高木 昭信 会員

- P 7 特集 地域の森活用術!
- P16 世界ローターアクト週間 ローターアクトって何?
- P26 よねやまだより ネパール・ラリトプル
- P33 NEW GENERATION
- P52 ロータリーアットマーク
- P69 震災から復興へ 発酵で町づくり

スマイルボックス

◎二宮 浩司 会員(1口)

2/26妻の誕生日に素敵なお花を頂きありがとうございました。また頂けるよう2人仲良くやっていきたいと思ひます。

◎中村 智美 会員(1口)

きれいなお誕生日のお花をありがとうございました。今年も良い一年にしていまひます。

卓話の時間 眞上 晋 会員

『算数、数学の授業で、子どもたちに伝えたいこと』

受験シーズンの最終局面です。私立大学の入試、合格発表がほぼ出そろひ、先週末に国立大学前期日程の試験が終わり、発表待ちの状態。そして、県立高校入試が来週火曜に控えています。

今回の卓話では、私の担当の算数、数学の授業で、主に小、中学生に対して、話していることを中心に話したいと思ひます。授業の中で大切にしていることは、次の3点です。

- ・できることとできないことを、はっきり区別する。

- ・速くできるように練習する。
- ・根気強く気長に、即効果を求めない。

まずは、数学を好きになってもらいたい。うまく使えるようになってもらいたい。ただ、変にできるふりをしたりせず、自分の実力をわかつたうえで、さらにそれをよくしていくために日々の努力を続けていくことが大切であることも、わかつてもらいたいと思ひています。

毎日の授業の中で、子どもたちからは色々な質問や要望が出てきます。

- ・「こんな簡単な問題はしたくない…」
- ・「最近点数が悪くなつた…」「平均点以上は取りたい」
- ・「計算は得意なんですけど、文章題はちよつと…」
- ・「図形が苦手で…」

などなど、周りの友達や、大人たち(親や学校の先生)の視線や言動を気にして、子どもたちなりに、色々と考えて、悩んでいます。

本来、算数、数学は、ものごとを筋道立てて考える力、そしてそのことを他の人にもわかるように伝える力を養う学問です。そんな算数、数学の授業の中で、読む力、自分の力を高めようとする意欲、好奇心、表現する(解答を書く)力をつけるように、アドバイスをして、日々努力を続けていくように話をしています。子どもたちのいろいろな悩み事も、本来の算数数学の力をつけること、それに向かつて努力を続けることによって、解決に近づいていくのだと思ひます。

算数、数学を通して、小、中学生のうちから、「頭の良い子」…ここで言う「頭の良い」とは、ただテストの点数が良いとか、学校の成績が良いというだけではなく、基本を大切に(馬鹿にしないで)、コツコツと努力を続けて、大量の問題に対応できる力をつけるそんな子どもを育てていきたいと思ひます。また、そのような力をつければ、将来の自分の人生を切り拓いていく力も養うことができることと考えて、日々子どもたちに接しています。

上期家庭集会報告

●Eグループ

リーダー 木下/幹事 石橋(山本・園田・河野・後藤)

Eグループは1月31日に木下リーダーのもと山本会員・園田会員・河野会員・と新入会員の後藤会員そして幹事の石橋の6名で、首藤会員の経営されている「天使の梯子」で美味しい料理を頂きながら約2時間のディスカッションを行いました。

まず「行動計画」とは何かということで事前にマイロータリーの資料を準備しましたが良く分からず困っていたところ、木下リーダーから大分城西ロータリークラブが「どんなクラブになりたいのか」を基準に考えていけばよいのでは?という意見を聞いてみんなで話を進めていきました。

そうしたところ、河野会員から社会にはいろいろなクラブがあるがそれが継続できるのは「会員皆さんが楽しんでいるから」ということで楽しいクラブにしたい、園田会員の奥様が高校生の時にインターアクトで韓国に行かせてもらったことがあるので若い人の夢が実現できるように協力したい、ほかにも留学生と触れ合う機会を持ちたい、身近な子どもたちへの支援を行いたい、子供たちがたくさん失敗しても大丈夫な仕組みを作りたい、などたくさんの意見が出て非常に有意義な集会となりました。

様々な意見や要望がある中で、とにかく人に関わらないと人を育てていくことはできないのでロータリークラブであればそれが出来るのではないかとということとなりました。

米山奨学生ユニエジンさん壮行会

ユンさんより近況発表がありました。韓国に帰つても頑張つてください。